

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392300071
事業所名	グループホーム ねこの手

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	夏まつりでは、地域の住民が家族ぐるみで参加し、盆踊りには婦人会の面々が輪に加わる。 ボランティアの訪問も盛んで、踊り、大正琴、ハーモニカ、読み聞かせ(紙芝居)等が、利用者を楽しませている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	併設の小規模多機能事業所との併催で、偶数月に運営推進会議を開いている。 訪問調査の当日が会議の開催日と重なり、調査員も出席した。 ホームからは、現況の報告の後、地域同導防災訓練への参加報告があり、AEDの使用例も報告された。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	運営推進会議には、市・高齢者福祉課から担当者の出席がある。 生活保護受給者が利用していることから、生活保護の担当課とも綿密な関係を構築している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	併設の小規模多機能事業所と合同で、3ヶ月毎に家族会の開催がある。 職員がアドバイザーとして会議に加わり、家族からの質問には的確に答えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	-	-	-	○	○	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。